



# MDP



VOL.  
20



2023.12.23 SAT 14:10  
vs 花園近鉄ライナーズ  
ニッパツ三ツ沢球技場





## MATCH PREVIEW

# 横浜の地に迎えるは花園近鉄ライナーズ -hostゲームで連勝し新年へ勢いつなぐ

取材・文 / 齋藤龍太郎

### 開幕戦の課題を第2節で克服し 掴み取った勝利の感触を再び

横浜キャノンイーグルスにとって2023-24シーズン初の-hostゲームとなった第2節、日産スタジアムには3万人を超えるファンが集結しました。そして、横浜の空に響き渡ったイーグルスサポーターの熱い声援を力にシーズン初勝利を掴み取りました。開幕戦の黒星により「前後半の入りの時間帯」と「ディフェンス」といった課題が浮き彫りにされましたが、それらをわずか6日間というショートウィークで修正しプランを遂行した対応力と、数的不利に陥るなど不測の事態に見舞われても泥臭くプレーして勝ち切るという強い意志が光った勝利で、1勝1敗と星を五分に戻しました。

第2節終了時点の勝ち点は4、順位は8位と、2シーズン連続でのリーグ戦4強入りと優勝を目指すためにはさらなる浮上が必要です。その意味でも12月23日(土)の第3節、ニッパツ三ツ沢球場(横浜市)での開催となる-hostゲーム、花園近鉄ライナーズ戦は是非でも今シーズン初の連勝を手中に

収め、第2節で取り戻した勝利の感触を再確認する必要があります。大事な一戦となります。

### 熾烈な争いを経たメンバーたちの強みは 築き上げた関係が簡単に崩れないこと

第1節、第2節と同じ先発メンバー15人で臨んだだけに、イーグルスは一見メンバーを固定したかに見えますが、当然ながら日頃の練習から激しいメンバー争いが行われており、「ライザーズ」の呼称で知られるノンメンバーも公式戦さながらのプレッシャーをメンバーに向けてかけています。チーム内の熾烈なコンペティションを経て選ばれているメンバーの中心にはCTB梶村祐介キャプテンがおり、FWには第2節のプレイヤー・オブ・ザ・マッチのPR岡部崇人選手、攻守で体を張ったFL嶋田直人選手、コーパス・ファンダイク選手、そして1トライ1トライアシストを決めたNO.8シオネ・ハラシリ選手らが存在感を示しています。

BKは不可欠な存在の世界最高のSHファフ・デクラーク選手とSO田村優選手のハーフ団、ランや



PICKUP  
PLAYER  
**FW**



**PR**

**岡部 崇人**

Takato Okabe



### 飽くなき向上心で一層の活躍を誓う 抜群の機動力で前節POM選出のPR

卓越したスクラムワークとPRらしからぬ機動力で、第2節トヨタヴェルブリッツ戦では1トライを決めてプレイヤー・オブ・ザ・マッチに選出された左PRです。その試合の2トライ目のスクラムトライにも大いに貢献しましたが「僕だけではなくみんなのトライ」とあくまで全員で掴み取ったと強調するチームマンでもあります。開幕から先発が続いていますが、第3節も「もちろん1番（先発）で出たい」と意欲。チームはもちろん社員選手を代表し、さらなる活躍を誓っています。

タックルが光るCTBジェシー・クリエル選手、今シーズン早くも2トライを決めているWTBイノケブルア選手、そして最後方でコントロールする日本代表FB/SO小倉順平選手らがあり、他の選手たちとの密な関係により得点を重ねています。ここからメンバーが変更されても選手間のコミュニケーションやリンクージュが簡単に崩れない点が、昨シーズンからのイーグルスの強みと言えます。

### リベンジ目指す花園近鉄ライナース お互いベストの布陣で激闘が始まる

今シーズンは0勝2敗で11位とまだ勝利がない花園近鉄ライナースですが、元オーストラリア代表の世界的SHウィル・ゲニア選手、日本代表経験者のLOサナイラ・ワクア選手など有能な選手を軸に、第1節は敗れたものの敵地で勝利目前まで迫る強さを見せました。昨シーズンはイーグルスとの対戦で2戦とも大敗しているだけに、ベストメンバーでリベンジを目指すはずです。勝利を強く望むチーム同士の激闘を、ぜひお楽しみ下さい。

PICKUP  
PLAYER  
**FW**



**FL**

**コーバス・ファンダイク**

Kobus van Dyk



### 全選手の手本となるハードワーカーで リーグワン初代ベストフィフティーン

イーグルス5シーズン目を迎えた南アフリカ出身のFLは、チームにとってすっかり不可欠な存在になりました。アタック、セットプレーはもちろん、体を張ったタックルはディフェンスに注力している現在のイーグルスを象徴しており、選手たちの手本となっているハードワーカーです。リーグワン元年の2022シーズンはチームで唯一ベストフィフティーンに選出。昨シーズンはリザーブからの出場が増えたものの、今シーズンは開幕から連続で先発するなどその存在感は増すばかりです。



# ランキング [第2節終了時]

(A) カンファレンスA (第6~11節の交流戦で対戦)

(B) カンファレンスB (交流戦後、第12~16節でもう一度対戦がある)

順位	チーム	勝点	勝	分	負	得失差
1	埼玉ワイルドナイツ (B)	10	2	0	0	90
2	東芝ブレイブルーパス東京 (A)	10	2	0	0	20
3	コベルコ神戸スティーラーズ (A)	9	2	0	0	69
4	三菱重工相模原ダイナボアーズ (B)	8	2	0	0	9
5	東京サンゴリアス (A)	6	1	0	1	19
6	クボタスピアーズ船橋・東京ベイ (A)	5	1	0	1	49
7	トヨタヴェルブリッツ (B)	5	1	0	1	5
8	横浜キヤノンイーグルス (B)	4	1	0	1	-39
9	ブラックラムズ東京 (B)	1	0	0	2	-15
10	静岡ブルーレヴズ (A)	1	0	0	2	-17
11	花園近鉄ライナーズ (B)	1	0	0	2	-50
12	三重ホンダヒート (A)	0	0	0	2	-140

JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2023-24 | NTT

話題の  
新連載  
第2回

vol. 2  
Goカノンちゃん

## ドキドキ出陣式



YOKOHAMA CANON EAGLES

## サポーターズクラブ

会員  
募集中!



詳細はコチラ



### 入会特典

- 会員限定の入会特典グッズ
- オリジナル会員証
- ホストゲームチケット先行販売&先行入場
- 会員限定イベント参加権
- メールマガジン

ホームページ



canon-eagles.jp

チケット



グッズ



Instagram



canoneagles

X (Twitter)



Canon\_Eagles

Facebook



CanonEagles

YouTube



@yokohama\_canon\_eagles

2023.12.23 発行

発行: 横浜キヤノンイーグルス

©CANON INC. 2023

デザイン・編集: キヤノン株式会社 総合デザインセンター

写真: 増田恵

OFFICIAL PARTNER

